

読み切り小説 まだまだ続く第16回!!

『夢だといいな...』

午後のテレビからまた耳障りな音...
もう30分おきぐらいでニュース速報が大好きなドラマの邪魔をする。

“米中首脳の見解は依然対立のまま、両者武力行使も辞さずの覚悟”

“緊迫の世界情勢”

アメリカの大統領と中国の主席が少し前の首脳会談の続きをホットラインでしているらしい...

大好きだったおばあちゃんが一昨日死んだ、私のことを一番かわいがってくれて一人娘だったお母さんがやきもちを妬くぐらい仲の良かったおばあちゃん。いつも愛するおじいちゃんの話をしてくれた。おじいちゃんは戦争で亡くなった。お母さんがまだお腹にいる時におじいちゃんは戦争に行った。おじいちゃんが戦死した時のことはあまり話してくれなかったけど、結婚する前日に初めて会って、明日からこの人と夫婦になるって聞かされた時に、まるでずっと前から知ってみたいに安心できて頼れそうだったって一目で好きになったこと。戦地に赴く直前まで自分にも周りのみんなにも優しくしたこと。お母さんを授かったってわかった時に「この子のために平和な国を取り戻す」って素敵なお母さんが待っていてくれるから死ぬのはちっとも怖くないってこと。そんなおじいちゃんLOVEな話をいつも私にしてくれたおばあちゃん...

♪♪!! またニュース速報だ...

“日本、EU各国が仲裁に乗り出すも米中両国とも一歩も譲歩せず”

“緊迫はピークに!”

そんなおばあちゃんも一年くらい前から認知症がすすんで色々なことがわからなくなっていった。半年前には一人で生活することが難しくなってきて3ヶ月前には自分の娘のこともわからなくなって...そうやって初めておばあちゃんはおじいちゃんを奪った戦争に対して怒るようになった。いままでずっと押し殺してきた悔しさ、悲しさの感情を見せるようになった。そんなおばあちゃんに戸惑いはしたけどおじいちゃんLOVEは相変わらずだったし、私のことは覚えていてくれていた。それでも体調が急変して家族が呼ばれるようになる前には「戦争は絶対いけない!、大切なものを全部持って行っちゃうから...」って言っていた...私は戦争を知らないけど、それでもその愚かさはわかって...

♪♪

“米中首脳による会談は決裂。最悪の事態に”

“米国は中国に向け核攻撃による宣戦を布告”

“中国は直ちに報復措置として米国ならびに同盟国に向けた核攻撃”

空は今日も青い、とっても良い天気、おばあちゃん、おじいちゃんに会えたかな?... おわり

Yugawara Walker 湯河原ってこんなところ

“お好み焼き・はなとみ” 編

今回ご紹介するのは湯河原の名店「お好み焼き・はなとみ」さんです。はなとみさんは地元住民に愛され創業40年を超える老舗です。店内はお座敷の他にカウンター席があり一品料理を頂きながらお酒を楽しむこともできます。

さてさてお好み焼きですが、その前にはなとみさんは鉄板焼きのメニューもあります。野菜、各種焼きそば、帆立、いか、牡蠣、バター焼き盛り合わせなどこちらを焼きながらビールを一口。最高です! 素材が新鮮なので私たち素人が焼いても絶品な鉄板焼きに仕上がります。そうそう湯河原グルメの坦々焼きそばもあります。こちらは出来上がりが運ばれてきます。その他にも各種焼き鳥やあさり酒蒸し、魚の干物、冷奴、いか焼き、ご飯ものなどサイドメニューも充実して

いて嬉しいかぎりです。いよいよお好み焼きです。老舗だけあって王道のメニューがずらりと並びます。なんとと言っても生地が美味しいので具無しで生地だけを焼いてそのまま食べたくなってしまいます。

写真は「しょうが天」です。具材をよく混ぜ合わせて焼いていきます。

焼き上がりにソースをかけてお好みでマヨネーズ、鰹節をふわり、青のりをさらさらっと。熱々を承知で口の中へ! う〜ん、これぞ「お好み焼き」です。秀逸な生地にバランスの良い量のしょうががばっちりです。お好み焼きを食べているという安心感が口の中に広がります。続けざまにもう一口。満足感が口の中に広がっていきます。そしてビールを一口、至福の時間が訪れました。さすが老舗のお好み焼きさんです。何枚も食べれそうな気がしてきます。ごちそうさまです!

ドリンクのメニューも豊富でビール、焼酎、ワイン、各種サワー、カクテルなどなどソフトドリンクも種類があります。また、宴会に重宝する飲み放題コースのメニューもありますのでこちらも利用してみてください。

“お好み焼き・はなとみ”
Phone⇒0465-62-6558
住所⇒湯河原町土肥2-6-8
営業時間⇒17:00~23:00 定休日⇒木曜日

ホップのように(編集後記): 第47回!!

皆様、新年明けましておめでとうございます。今号のつばきはいかがだったでしょうか?

西年の今年もつばきは元気に発行していきます。2月に入ると湯河原では「梅の宴」が開催されます。

紅白の梅の花は見応え十分です。施設にお立ち寄りの際に菟山公園まで足を伸ばしてみてください。本年もよろしくお祈りします。

発行責任者: ニューライフ湯河原施設長・小田隆男
編集責任者: 三科敏隆 編集: ニューライフ湯河原広報委員会
発行日: 2017.01.10 発行人: ニューライフ湯河原
湯河原町吉浜1906 phone:0465-60-1555



介護老人保健施設ニューライフ湯河原 presents



2017. 厳寒!!
すが漏り!号



「新年あけましておめでとうございます」例年になく長閑で穏やかなお正月、皆様いかがお過ごしでしたか? 昨年は某タレントさんの不倫騒動や国民的グループの解散騒動、かの国の水爆実験など刺激的な幕開けでした...さてさて今年は何? 早くも青山学院が箱根3連覇を成し遂げ威勢の良いスタートを切ったようですが...2017年は「丁酉(ひのととり)」の年となります。酉年は政変の年と言われ過去にも大きな政治的な変革が起こっています。今年も衆院の解散や、トランプさんの大統領就任に伴う日本への影響等々、刺激的な材料が見え隠れしているようで...しかし、しかし、多少のことではぶれない「つばき」を今年も今年もよろしくお祈りいたします。

2017年を迎えて...

理事長挨拶 皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、これまでに皆様より頂きましたご指導とお力添えに対し心からお礼申し上げますと共に皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。今年度は地域包括ケアシステムの一環である「介護予防・日常生活支援総合事業」が始まります。このように地域包括システムの構築が進んでいく中その中心に当施設が立ちたい、いかなければならないと強く感じております。今後も地域の中核施設として、私たちの職場は人間の尊厳を踏まえ、安全に考慮しながら、職員同士が仲良く楽しく働き、気配りや思いやりを持ってご利用者の皆様に接していきたく努めてまいります。

そして当施設は今年25年の節目を迎えます。これもご利用者の皆様、ご家族の皆様、関係各機関皆様方のご理解・ご協力の賜物であると思っております。この場を借りて深く御礼申し上げます。これに合わせ今年の敬老会は25周年敬老会を予定していますので皆様楽しみにして下さい。

今年が少しでも明るい年となります事を願いながら、皆様方のご指導、ご鞭撻を頂けることをお願いし新年の挨拶とさせていただきます。

一般財団法人生活保健協会 理事長 青木通泰

施設長挨拶 皆様、明けましておめでとうございます。

年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。ニューライフ湯河原は加算型老健として2年目を迎えました。在宅復帰、在宅療養支援として本入所、短期入所、通所リハビリ、訪問リハビリと全てが活気に満ちて動き出しました。在宅復帰が多くなれば多くなる程リハビリの充実が欠かせません。当施設ではリハビリの専門職が何度も居宅を訪問し、またリハビリ会議では私も同席して、ご利用者やご家族に説明、指導して個別的専門的なりハビリに力を入れております。

また湯河原・真鶴地区では坂道と石段が多く、介護されているご家族のご苦労も大変です。このご家族のレスパイトにも役立つ老健でありたいと思っております。

本年も地域の皆様から頼りにされる老健を目指して職員一同努力していくつもりです。今後とも皆様のご指導ご声援よろしくお祈りいたします。最後になりましたが本年も皆様にとりまして佳い年でありますようお祈りして挨拶いたします。

施設長 小田隆男

秋の恒例“第6回特別講習会”無事?開催

平成28年12月6日に身体拘束廃止講演会を開催させていただきました。

今回テーマを「身体拘束廃止に向けた地域ネットワーク」といたしまして、社会福祉法人 神奈川社会福祉事業団 研修センターの嘉山武志様、森川朗様を講師に迎え講演会及び全参加者でのグループワークを行いました。当日は外部参加施設12施設22名、施設内職員45名の67名での研修会でした。

前半は、当施設と同じく身体拘束廃止モデル施設である箱根老人ホームの取り組みと地域ネットワーク構築における問題点や方法論の講義、後半はワークシートを使用したグループワークを行いました。ワークシートを使用したグループワークでは自施設の強み・弱みを再確認すると共に他施設の強み・弱みを知り共有し、その上で各々の施設がどのように連携していくのかを模索しました。地域のネットワーク作りには全参加者が興味を持ちまた関心が高い事項なので活発な意見交換が時間いっぱい繰り広げられました。今回の講演を受け、地域のネットワークを構築する大切さと難しさを勉強させていただきました。 文責：療養課 千葉博幸



復活!! “クリスマス会2016”

12月24日のクリスマスイブの日に「クリスマス会」を開催しました。ここ数年は12月の喫茶ルームをクリスマス喫茶として皆様に雰囲気を楽しんで頂いていましたが、今年はクリスマス会が復活となりました。ニューライフサンタ達（一風変わったサンタもおりましたが…）によるハンドベル演奏やくじ引きでのささやかなプレゼント、クリスマスケーキなどフロア毎に楽しんで頂きました。実はハンドベルメンバーが全員揃っての練習・音合わせは当日の1時間前でした。緊張と冷やせものの中よくぞ美しい音を奏でる事が出来たのだと演奏メンバーが1番驚いていました。ご利用者の方達からも「良かったよ」「いい演奏だった」「楽しかった」など声が聞こえ演奏の成功と共にほっと胸を撫でおろしました。

今年のクリスマスもお楽しみに！ 文責：クリスマス会委員長 坂平登子



第33回... “時事(じいじ?)コラム” ~2017はどんな年?~

みなさま、あけましておめでとうございます。

さて、今年度は平成30年の診療報酬・介護報酬同時改定に向けて、様々な議論がスタートし1年かけて報酬体系が構築していく年です。我々事業者も固唾をのんでいるだけではありません。

地域包括ケアシステムのスタートは2025年。あと8年もあるじゃないかとのんびり構えている市町村や事業者。そろそろ本格的に始動しないと置いてきぼりにされてしまうのでは。しかし、国が法整備に動かないとなかなかできないですね。また、介護療養の廃止は平成30年3月であり、医療療養病床の縮小の問題は、すでに直面しているため、新しいタイプの整備が進められている。現行の医療療養は特に医療の必要性が高い方を対象に限定（医療区分2,3）し、介護の必要性の高い方（医療区分1）を新施設とし、医療内包型と医療外付型に類型した。どの病院がどのタイプの新施設に移行していくのかはこれからですが、医療療養が大きく変わる転換期となります。だからといって私たち老健施設も他人ごとではありません。介護療養や医療療養（医療区分1）の病院さんとそんなに大きな違いがあるとは思えない。ましてや、老健施設ももう少し医療ニーズに応えていかなければ、淘汰されるのではと危惧しています。

今後、介護保険制度においても、保険料の見直しや自己負担の2割から3割への引き上げが検討され、職員確保のための介護職員処遇改善加算の見直しは29年度から実施となりました。全老健の東会長のコメントの中で、平成27年の改定は、介護報酬がマイナスありきで始まった。改定率▲2.27%だが、介護人材の処遇改善加算も含まれた上での▲2.27%なので、実質もっとマイナスである。というのが印象的で、実際に厳しかった施設が多い。しかし、泣き言ばかり言っても仕方ないので、いかに切り盛りしていくかが現場監督の仕事。地域の実情にあった事業展開も必要でしょうが、それよりも基本に戻って、いかに選ばれる施設となれるのかも一度見直してみることも大事ではないでしょうか。

文責：松岡秀典

この時期怖いインフルエンザ 知識を高めて感染を防げ!!

インフルエンザ。今年度は2週間以上早く流行シーズンに突入しました。そこでインフルエンザに関する豆知識を少々...
<インフルエンザとは> インフルエンザウイルスがのどや気管支、肺で感染・増殖することによって発症します。症状としては、風邪の症状に加え発熱、関節痛などで高齢者や幼児、持病のある方は肺炎や脳症により重症化することもあります
<感染経路> インフルエンザに感染した患者さんの咳やくしゃみなどに含まれるインフルエンザウイルスを吸い込むことによる飛沫感染(学校や職場、電車やバスなど人が多く集まる場所で感染)とウイルスの付着した手で口や鼻を触る事により感染する接触感染(電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチはウイルスがいっぱい)があります。

<予防法>

- ・とにかく手洗い：帰宅時や調理の前後、食事前は必ず正しい方法で手を洗う。
- ・十分な睡眠とバランスの良い食事：免疫力を高めておきましょう！
- ・予防接種：発症しても重い症状になるのを防ぐ効果あり。ワクチンの効果は一般的に5か月程度です。
- ・湿度：空気が乾燥するとのどの粘膜の防御機能が低下します。50～60%の湿度を保ちましょう
- ・外出を控える：人込みの中はウイルスがいっぱいです。

<インフルエンザに罹ったら> 早めに医療機関へ受診し安静を保ち脱水症防止のため水分補給を忘れずに。

<他の人にうつさないために> マスクの着用：鼻と口の両方を確実に覆い隙間をあけない。

インフルエンザを広げないためには、「かからない」「うつさない」が重要です。当施設でも11月～3月を「感染対策強化期間」とし二酸化塩素の噴霧、マスク着用の義務化、手指消毒、手すりなどの環境清掃と消毒の徹底、入所前やデイ利用時の健康チェックを連日実施しています。ご利用者の健康をお守りするためご家族にもご協力いただくことも多々ありますが、皆さまよろしくお祈りいたします。

新種発生!!!...大流行!!ノロウイルスに気をつけてっ!!!

毎年冬から春頃に発症者が多くなる「ノロウイルス」。特に今年度は「ノロウイルス」という言葉をテレビで聞かない日がないくらい流行しています。**3つのポイント**を押さえて、ノロウイルスに感染しないよう気を付けましょう。

1、しっかりと手を洗いましょう!

ノロウイルスは他の細菌と比べても非常に小さく、手のしわに入り込みやすくなっています。丁寧に手を洗い(2度洗いが有効的!)→ふいて→消毒を行いましょう。

2、食品からの感染に注意する!!

調理をする前は手洗いを行い、食品は十分に加熱しましょう。また、調理器具や台所の消毒もしっかり行いましょう。ノロウイルスはアルコール消毒に対する耐性があるため、次亜塩素酸ナトリウムが有効的と言われています。ご家庭では次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤で代用できます。

3、人からの感染に気を付けましょう!!!

ノロウイルスは「生牡蠣や二枚貝から感染する」という認識が高かったですが、注意しなくてはいけない感染経路は食品だけではなくあります。感染者の便や嘔吐物中には大量のウイルスが存在すると言われています。トイレでの排便時、嘔吐物の処理時に「手」が汚染され、その汚染された手を介して、便座・洗浄レバー・水道の蛇口・ドアノブ・電気のスイッチ等がノロウイルスに汚染され、さらにそこから他の人へ汚染が広がります。二次汚染に注意しましょう。

今年度は新型ノロウイルスが流行しています。症状は従来のノロウイルスと変わらないようです。

しかし!!今までのノロウイルス検査キットでは陽性反応がでない、新型のためほとんどの人が免疫を持っておらず非常に感染力が強いため従来のノロウイルスでは症状が軽かった人でも重症化する恐れがあります。きちんと対策を行い、感染しないよう気を付けて過ごしましょう。

文責：栄養課 熊谷美央